

## 副大臣及び大臣政務官のプロフィール



令和元年9月13日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府副大臣に、大塚拓氏が就任しました。

### 経歴

平成17年9月	衆議院議員初当選
平成24年12月	衆議院議員二期目当選
平成26年9月	法務大臣政務官
平成26年12月	内閣府大臣政務官
平成28年8月	衆議院議員三期目当選
平成29年10月	財務副大臣
令和元年9月	衆議院議員四期目当選
平成26年12月	内閣府副大臣 (沖縄及び北方対策等)

### 趣味

読書、音楽鑑賞、  
演奏（クラリネット）

夢に向かい、自信を持つてまっすぐ進め。自分の考えたとおりの人生を生きろ。人生をシンプルにすればするほど、宇宙の法則もシンプルになる。



令和元年9月13日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府大臣政務官に、藤原崇氏が就任しました。

### 経歴

平成24年12月	衆議院議員初当選
平成26年12月	衆議院議員二期目当選
平成29年10月	衆議院議員三期目当選
令和元年9月	内閣府大臣政務官 (沖縄及び北方対策等)

### 趣味

サイクリング、読書

難しいことは簡単に、簡単なことはおもしろく、おもしろいことは深く

## ■衛藤大臣の沖縄訪問■

衛藤沖縄担当大臣は9月13日、大臣就任後初めて沖縄県を訪問しました。

国立戦没者墓苑や大分の塔へ参拝・献花をした後、玉城沖縄県知事や新里沖縄県議会議長と意見交換を行いました。



玉城知事との意見交換



新里県議会議長との意見交換



国立戦没者墓苑での参拝・献花



大分の塔での参拝・献花

# 就任のご挨拶

この度、第4次安倍第2次改造内閣において、沖縄担当大臣を拝命いたしました。

沖縄政策という重要な課題を担当する大臣として、内閣総理大臣補佐官等を務めた経験も活かし、地元の皆様のお考えも伺いながら、また、沖縄の歴史を十分心に刻みながら、沖縄の振興に全力で取り組んでまいります。

大臣就任以来、既に何度か沖縄を訪問させていただきました。関係者の声を直接伺い、また、今後の基地跡地利用のモデルケースである沖縄健康医療拠点の整備が進められている西普天間住宅地区跡地や、沖縄都市モノレールの延長区間等の視察を通じ、沖縄振興に向けた決意を一層強くしました。

沖縄は、東アジアの中心に位置する地理的優位性や日本一高い出生率といった潜在力を有しています。また、今後、嘉手納飛行場以南の1,000haにも及ぶ土地が返還される予定であり、基地跡地の利用はますます重要な課題となってまいります。

沖縄が自立的に発展することを目指して、国家戦略として、沖縄振興策を総合的・積極的に推進してまいります。

えとう  
せいいち  
内閣府特命担当大臣  
**衛藤 晟一**

—  
座右の銘  
—  
趣味

一以貫之

読書

経歴
平成24年12月～平成25年7月 衆議院議員初当選
平成25年7月～平成26年2月 衆議院議員二期目当選
平成26年2月～平成27年7月 衆議院議員三期目当選
平成27年7月～平成28年2月 衆議院議員四期目当選
平成28年2月～平成29年7月 衆議院議員五期目当選
平成29年7月～平成30年2月 衆議院議員六期目当選
平成30年2月～平成31年7月 衆議院議員七期目当選
平成31年7月～令和元年2月 衆議院議員八期目当選
令和元年2月～令和元年9月 衆議院議員九期目当選
令和元年9月～ 内閣府特命担当大臣



令和元年9月11日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府特命担当大臣に、衛藤晟一氏が就任しました。